

令和3年度ホタテガイ採苗情報（第3報）

令和3年4月28日

発行：岩手県水産技術センター

協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



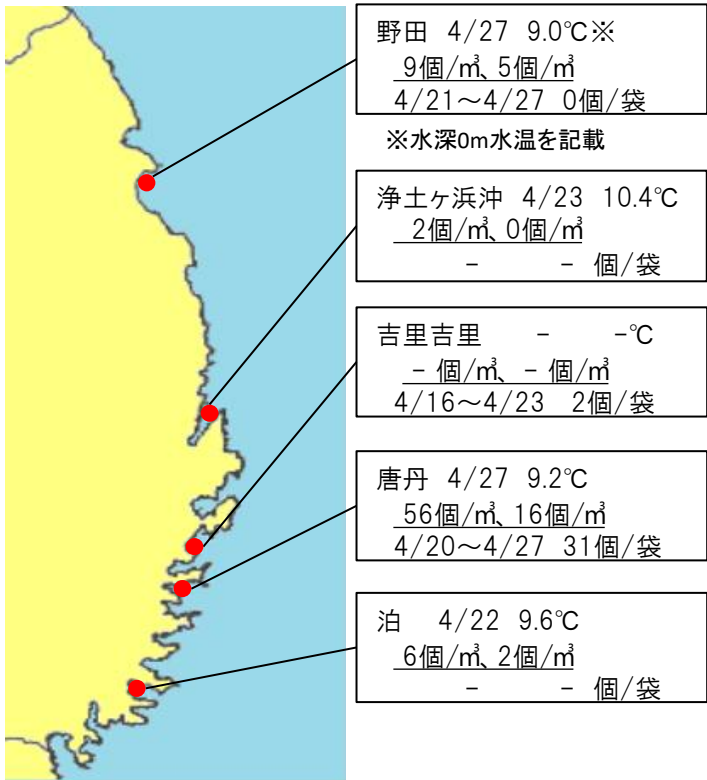
唐丹湾で付着稚貝数増加。全県ではわずか。

<調査結果の概要>

- 唐丹湾の水深10m層の水温は9.2℃で昨年度同時期とほぼ同じでした。透明度は13mでした。
- 唐丹湾のホタテガイラーバは、殻長200μm未満の小型個体が56個/m³、200μm以上の大型個体が16個/m³確認されました。大型個体の割合が22%と増加し、昨年度同時期（4.5%）と比較しても多くなっています。
- 唐丹湾において、ホタテガイ付着稚貝数が31個/袋（採苗器7日間垂下）と増加しましたが、全県では未だわずかです。

<宮城県の状況（4月22日発行ホタテガイ採苗速報（第1号））>

- ホタテガイラーバについて、大型個体はわずか。
- ホタテガイ付着稚貝については、小規模ではあるものの確認された。



調査点	調査日	水深10m層水温	ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)	試験採苗器垂下期間	付着稚貝数
-----	-----	----------	---------------------------	-----------	-------

図1 各定点の調査結果
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

次報は、5月6日頃に
発行する予定です。

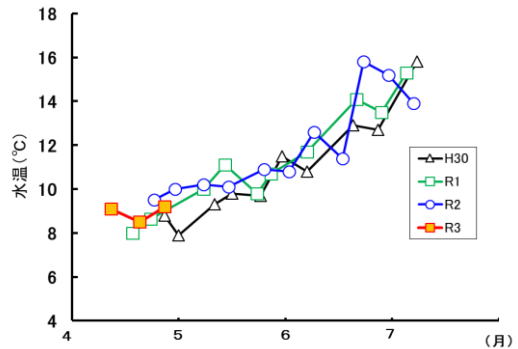


図2 唐丹湾における水深10m水温

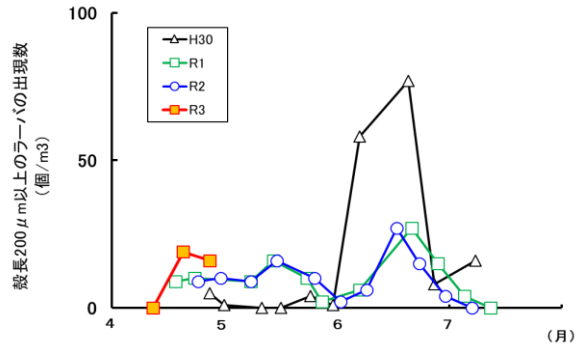


図3 唐丹湾における殻長200μm以上ラーバ出現数

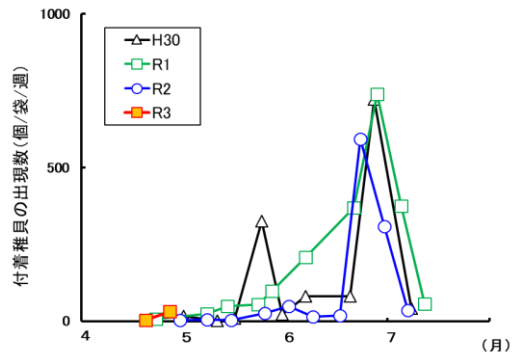


図4 唐丹湾における1週間あたりの付着数